

歴史文化保存展示施設で行う活動について

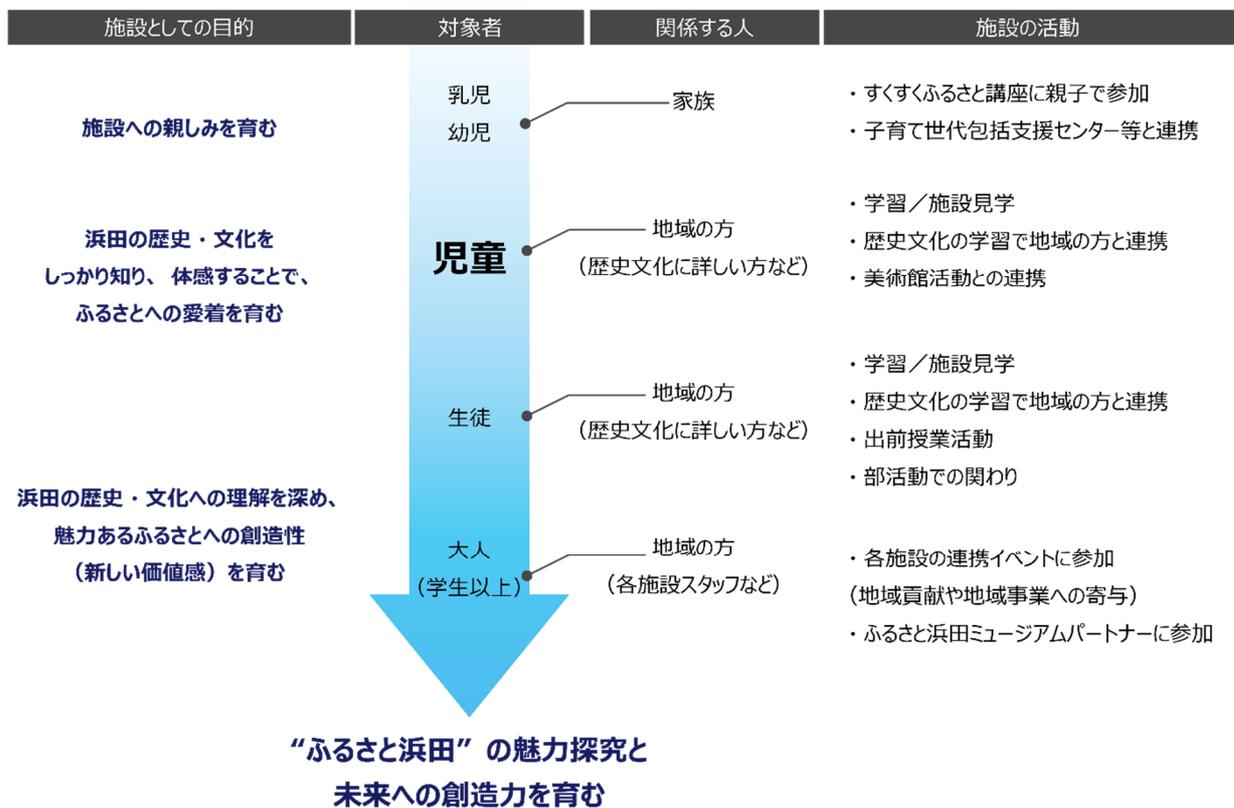
作成：令和 3 年 7 月 21 日

トータルメディア開発研究所

1 ターゲットの整理

これまでの活用部会において、活動内容を検討する上で様々な対象が挙がってきたことから、ターゲット(対象者)の考え方を整理する。

本施設として軸におくべきターゲットは、ふるさと郷育を受ける「児童」が中心と考える。しかし、地域の博物館として、それ以外のターゲットに対して、「児童」の成長過程から生涯を通して活用してもらえる施設として以下のように各対象者への活動方針をまとめる。



2 浜田らしい活動のポイント

- ・浜田の「文化」を感じさせる活動
- ・浜田が築いてきた「歴史」に触れる活動
- ・「日本の歴史」を身近に感じさせる活動

(補足資料)

乳幼児とその家族に対する活動内容について

(1) 視点として求められること

- ・親子で参加できるプログラム内容
- ・視覚・聴覚・触覚にうったえる体感的な内容
- ・短時間でもできる内容

(2) 事例

<三重県総合博物館：わくわくワークショップ>

親子

体感的

- ・ 企画展のテーマや季節にちなんだ、小さな子どもから楽しめるワークショップ。
- ・ 年間8回ほど開催。ワークショップの進行は学芸員が担当するだけでなく、ミュージアムパートナーの「おもしろ博物館」グループも担当。
- ・ 「やっぱり石が好き！」の企画展中には、砂の中から水晶をさがし出し出すワークショップが開催。

引用：「三重県総合博物館 HP
(第28回企画展)」より

<長崎歴史文化博物館：はくぶつかんのおはなし会>

親子

短時間

- ・ 幼児～小学校低学年を対象に季節の行事にちなんだ飾りの見学、おはなしの読み聞かせ、作品づくりに親子で参加可能。
- ・ 各回の作品づくりは日本の季節の行事だけでなく 長崎独自のくんちなど地域文化に触れる内容もある。
- ・ ポイント①各回無料、1時間程度。

- 年間の作品テーマ
 - ・ こいのぼり
 - ・ かつぱのスケッチ
 - ・ くんち手ぬぐい
 - ・ お正月あそび など

引用：「長崎歴史文化博物館 HP」より

< 横浜市歴史博物館：れきし工房 >

親子

短時間

- ・ 本格的なワークショップが年齢問わず参加可能。
- ・ 手ぶらで参加が可能。
- ・ 小さなお子さんは親子でチャレンジができる。
- ・ 博物館をお得に楽しめるオプションがつく。
(常設展無料やミュージアムショップの一部の商品が 50%等)
- ・ 参加時間が半日以下のプログラムも豊富。

(3) 浜田らしい活動案

- ・ 聴覚→神楽の楽器、市内のわらべ歌
- ・ 嗅覚→当時の香り体験
- ・ 質感の違い（民俗資料の「木」の材質、触ってみる）

勾玉づくり (1 時間 30 分)

まいわいぞめ

万祝染 (13:20～16:00 の中で自由参加)

引用：「横浜市歴史博物館 HP」より